

NOTE BOOK

USED EXTRAFINE FOOLSCAP
SPECIALLY MANUFACTURED IN TOKYO

57

布と体の関係

6年2組

遠藤良子

敬学会賞第十八回入選作品

遠藤良子

目次

1. 動機.

2. 布のいろいろ (四季別). 3~6p
。どんなものをつくるか

3. 四季とおして着られる布地 7p

4. 布の性質

- 。熱して燃えるか、とけるか 8~9p
- 。布とアイロンの温度 10p
- 。熱を反射する色、吸収する色 11p
- 。夏の服、冬の服、その他 12~14p
- 。風通しのよい布 15p
- 。布の織り方 17p

5. 布と体の関係 (四季別・洋服だけ)

- 。冬
 - 。夏
 - 。春、秋
- どうゆう着方をするのか 18~19p

6. ひとの衣服、自分の衣服 19p

7. まとめ 20p

8. 使反省本・新聞 21p

9. 使用した本、お世話になった人 21p

研究の動機

町を歩いていますと、みんなそれぞれの服を着ているので、どんな布をくふうしてきているか、四季に分けたら、どうなるか、ちょっと興味がでてきたのでやりました。

~

どんな布があるか

洋服

春



ビロード



化せん



コールテン



どんなものを作るか

ズボン
スカート
ワンピース等

うわっはり
ワンピース

スボン
スカート

和服

春



ちりめん



羽おり
着物

つむぎ



羽おり
着物

きんしゃ



羽おり
着物

洋服

夏

ポロロン



ワンピース

もめん



ワンピース
ギャザースカート

ブロード



エプロン

和服

夏

ちぢみ



老人の着物

うらぢ
かいき



羽おりのうら

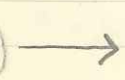
夏地
もみ



着物のうら
袖ふりに使う

洋服

秋



ビロード



ワンピース

コールテン



ズボン
スカート

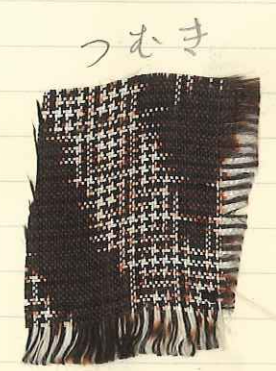
化せん



うわっぱり

和服

めいせん



羽おりの
着物

洋服

① 化せん



うわっはり

ラシヤ



オーバー

毛

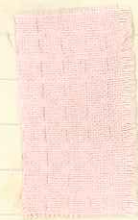


ショール

和服

四季とおしてきられる布

① もめん



もめん



もんぺ

もめん



ねまき

バーバシ



れんこうと

カーン



スーツ

スカート

ちよき



布の性質 (四季別)

春 洋服 (実験)

ビロード (黒)



黒



やっくりと
もえた。



だん々
ちんちんと



ちんちんた

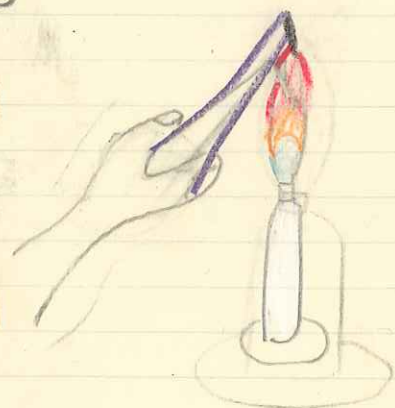


布がほくれた。

はい色

和服

ちりめん



黒



ちりちり
と音がした



すぐ
とけた。

秋 洋服

コーラン



赤



糸が



ものゝ
が



とけて

やけてせんいが
細くおすたれになる。



とけて

火が燃えおこる。

冬 洋服

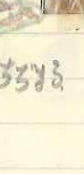
ラシヤ



緑



毛が



とけて



とけて

とけて

ウール



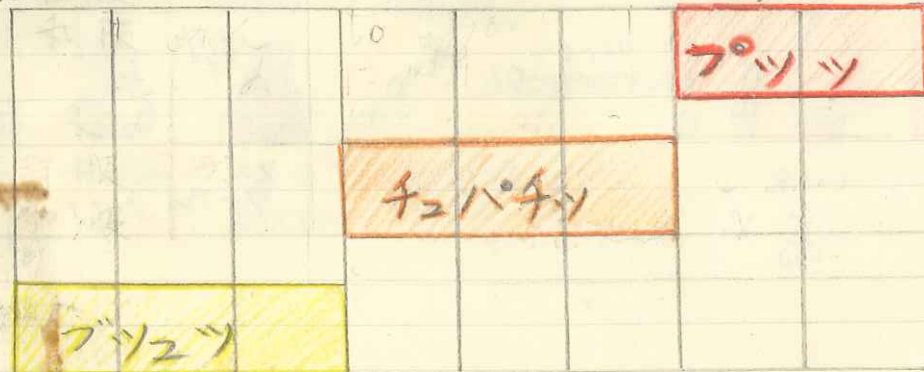
まとめ

		もえ方	におい	のこった灰の仕能
もめん	ビロード	すぐ火がついてやけた。	きなくさい	灰色になってやわらかは
絹	ちりめん	みのまわりが早くおとけた。		糸がばきりにな
もめん	コーラン	すぐ火がメラメラと	はやくとけて	とろとろと
毛	ラシヤ	じりじりとかたまりが	かみのけをやくよう	に
毛	ウール	じりじりとかたまりが	こげくさい	緑が茶色になってかた
				黒い灰になった。

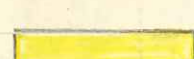
布とアイロンの温度

アイロンは、水分と熱と圧力のはたらきでしわをのばすのであって、アイロンのできと
うな温度は、布によってちがう。

120 130 140 150 160 170 180 190 200



家敷料書
武田
1/P.

-  → もめん・あさ
-  → も・きめ・レーヨン
-  → ビニロン・ナイロン

実験

もめん

をふき、180°~200°ぐらいの温度にして、アイロンをかけた。ブツツという音がした。布はぴんとなった。

ラシヤ

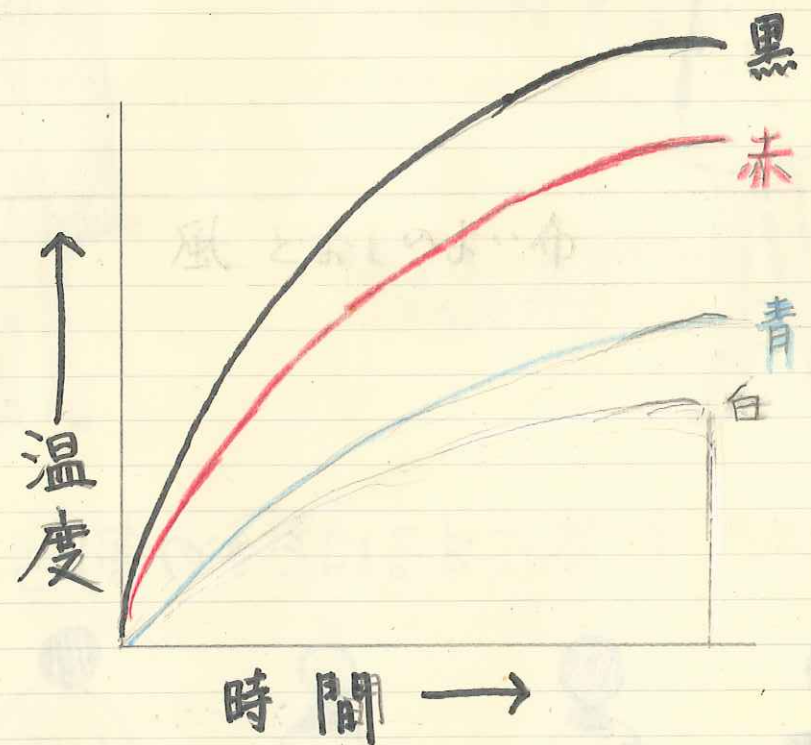
ラシヤ

をふき、150°~180°の温度でかけたら、毛はねて、アイロンのかけた部分はひかっていた。



光っている部分

熱を反射する色・吸収



この表を見ると、色のうすいものと、色のこいもの
とでは、色のこい色のほうが熱を吸収する。
明るい色と暗い色のちがいが、暗い色は熱を吸収する。
白は、暗い色と比べると熱を吸収することが少ない。

夏の服

あせをすいにとって じょうはつ
する布地をきる。(もめん)

デザインも左のように
さっぱりしたのを着る。

みためもすずしようにする。



冬の服

なるべくこい色で、
熱を吸収しやすい。
(毛・絹)などを 冬は
おもにきる。

冬は、オーバ・アノラック
などの防寒具などもきるので
熱はにかさない。

防寒具等は、つゆをこぼすと
まる法がでけないので、注意する。
(しみぬき)



全体にするはだかの割合



48%



45%



30%



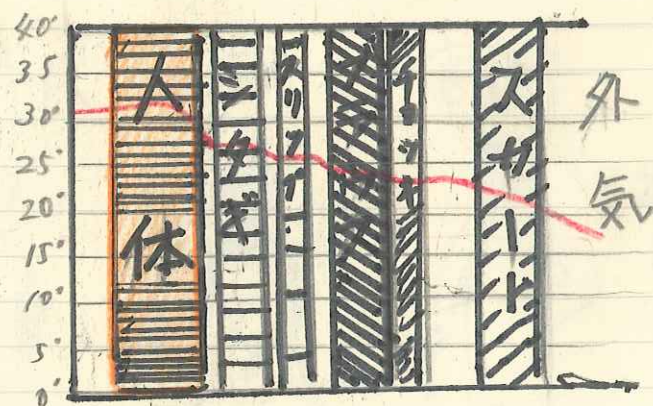
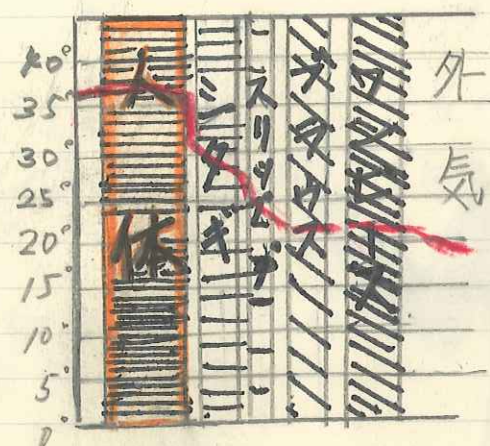
15%

家の本
着物とせふ
141P.
うす。

春秋



ビロードなどを着る。
また少しさむいのであつめのきる。



風通しのよい布・悪い布

風通しのよい布

もめん } 植物生せんい
あさ

↓
平織



↓
もめん



↓
もめん

風通しの悪い布

ナイロン } 合成せんい
テトロン

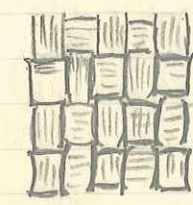
風通し

ナイロン

布の織方

学習大
百科事典 ← 三原素織
鈴木実

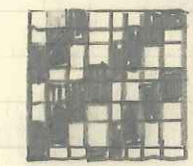
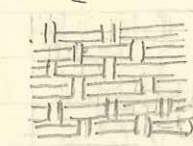
平織



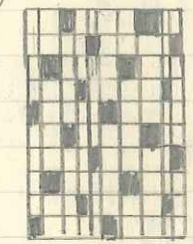
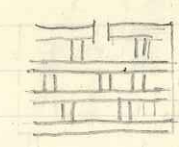
しめん ナイロン ラシャ



あや織

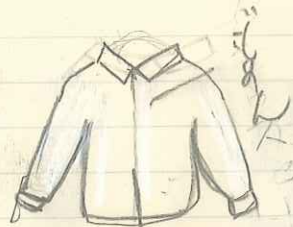


しらす織



布と体の関係

春



ウール



めん

ひとの服と自分の服

人がいくらよい服を着ているからといって、自分もまねして着たって、自分にあわなければ、いくら、はったしものや、たかいものだってなにもならない。それから、いっしょうけんめい、美しくしようとかがりたてているが、どこかぬけている感じのする人もいる。

ほんとうに美しい服は――

私達は、美しいものを着たいと思います。

でも、ほんとうに美しい服はどのようなものでしょう。

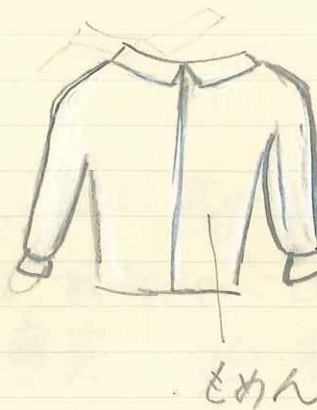
ただ、はっとして人の心をうばう色なのではうか。かみ目は、きれいです。でも、美しさがその人のものになっていないです。

歩いている人達を見てもわかります。ただ流行のものはかりまわっているが、自分にぴったりあっているか。

こんどは、少しもかがりもなく、はっとする色でもなく、そまつな服ですが、流したてで、ぎっしりしています。このような服そうをしている人達を見たとき、美しいなと思うでしょう。それは、正しく服を着ているからです。その仕事にあった服そうをしています。そして、その仕事をいっしょうけんめいに行っています。人にも、生活にもぴったりあった服そうなのです。

これが、ほんとうの美しさではないでしょうか。

- 私達ならば、小学生らしい服そうを着る。
- 自分にあった服そう。



めん



「ボート」



毛糸



「ボート」



「ボート」

ミ原素織

まとめ

1. 布は、織り方によっていろいろちがひ、作り方によつても、
ずいぶんちがう。

2. それぞれの布には、ちがった性質がある。

3. その布によつて、アイロンの温度を調節しなければ
ならない。

4. 布には、吸収する色と反射する色とがある。

↓
黒

↓
白

5. おなじ布でも、織り方や服の作り方がちがつてくると、
人にあたえる感じもちがう。

6. 夏の服^夏は、反射する色を利用して作る。
冬の服^冬は、吸収する色を利用して作る。
秋・春の服^{秋・春}そうは、だいたい似たような着方をする。

7. 布には、風通しのよい布と悪い布がある。

8.

① 春……風とおしのよい布地
② 夏……
③ 秋……
④ 冬……

8. ほんとうに美しい着物は、どういうものか。

使用した本

① ぎものとせんい 小川安郎

② センいとプラスチック 西野戎俊 570・Ni

③ 学習大百科事典 鈴木実

お世話になった人

母

反省

この研究をして、大へん勉強になりました。
布地の選び方 布の性質なども実験しては、まり
わかりました。 これを、いろいろ応用したいと思います。

39.10.31



マルキョーノート